

第20回ものづくり質的研究センター読書会的研究会

記号創発システム論

来るべきAI共生社会の「意味」理解にむけて

谷口忠大 編

ワードマップ

「記号接地問題」から「記号創発問題」へ 生成AI時代の新しいシステム論

記号(言語)の意味はどのように成立しているのか?この根本問題に最先端のAI・ロボティクス研究者と、第一線の人文社会系研究者らが集い探究する新学融領域、記号創発システム論。来るべき生成AIとの共生社会を見通すための、初のキーワード集。

新曜社

記号創発システム論

来るべきAI共生社会の「意味」理解にむけて

2024.10.24.Thu 20:00 -21:30

参加のお申込み

オンライン開催

参加無料

QRコードより

お申し込みください



講師

谷口 忠大

京都大学大学院情報学研究科教授

立命館大学総合科学技術研究機構客員教授



指定質問者

宮下 太陽

株式会社日本総合研究所

未来社会価値研究所

京都橘大学客員研究員

主催 立命館大学ものづくり質的研究センター 企画 サトウタツヤ (立命館大学総合心理学部教授)
共催 記号創発システム科学創成一実世界人工知能と次世代共生社会の学術融合研究拠点 (第4グループ)
記号論的文化心理学の理論深化と次世代共生環境デザイン
お問い合わせ 立命館大学ものづくり質的研究センター mdz.ritsumeig@gmail.com

R RITSUMEIKAN
UNIVERSITY